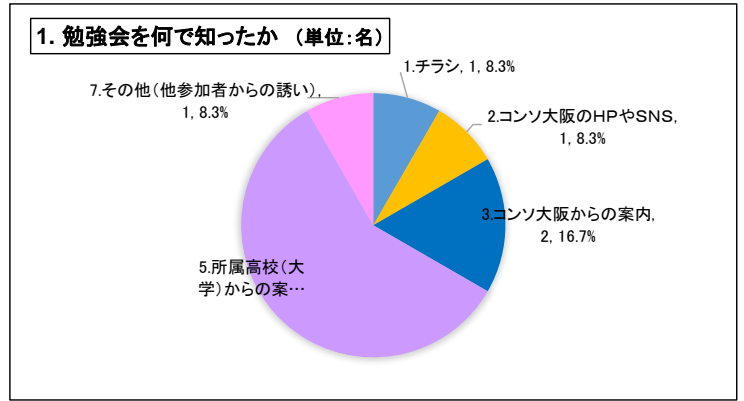


# 高大連携・接続 勉強会 (第3回 対象教科：地歴・公民) アンケート集計 (回答者 12名/出席者 12名)

## 1. 勉強会を何で知ったか

1.チラシ	1
2.コンソ大阪のHPやSNS	1
3.コンソ大阪からの案内	2
4.教育委員会からの案内	0
5.所属高校(大学)からの案内	7
6.所属研究会からの案内	0
7.その他(管理職から)	1

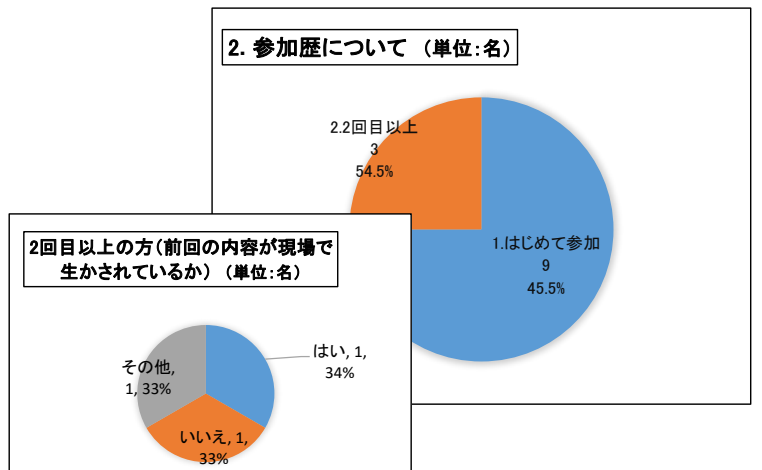


## 2. 参加歴について

1.はじめて参加	9
2.2回目以上	3

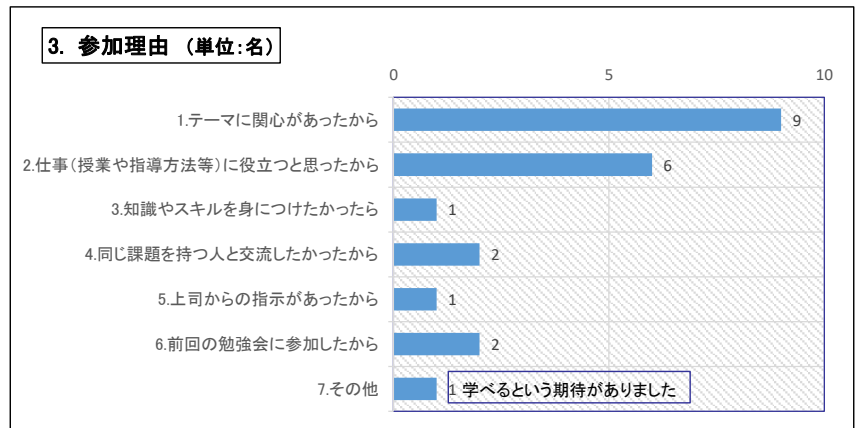
2回目以上の方:前回の内容が現場で生かされているか

はい	1
いいえ	1
その他	1



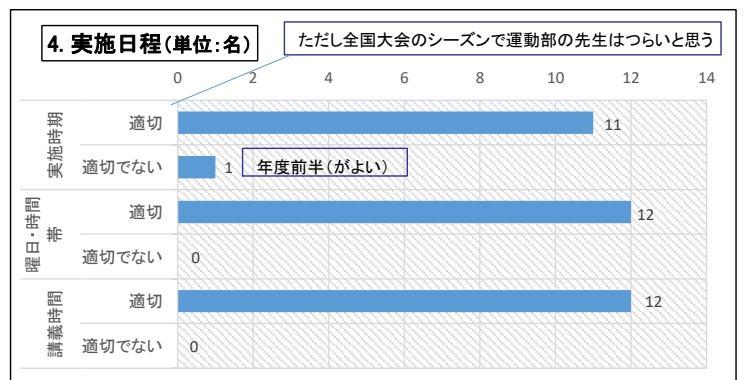
## 3. 参加理由(複数回答可・2つまで)

1.テーマに関心があったから	9
2.仕事(授業や指導方法等)に役立つと思ったから	6
3.知識やスキルを身につけたかったら	1
4.同じ課題を持つ人と交流したかったから	2
5.上司からの指示があったから	1
6.前回の勉強会に参加したから	2
7.その他	1



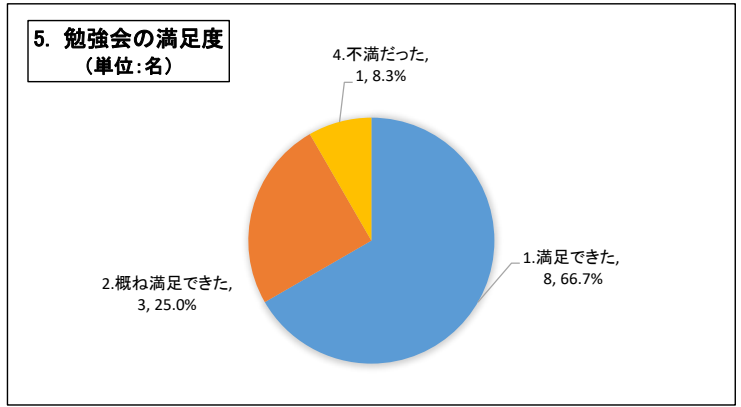
## 4. 実施日程

実施時期	適切	11
	適切でない	1
曜日・時間帯	適切	12
	適切でない	0
講義時間	適切	12
	適切でない	0



5. 勉強会の満足度

1.満足できた	8
2.概ね満足できた	3
3.満足できない点があった	0
4.不満だった	1



【改善点】

よくある講義内容、よくある議論に終始しました。映像も狙いがわからず、非常に意見がしづらかったです。現実に合わせたいものです。

6. 今後の勉強会で希望するテーマ

評価、生徒の動機付け
大学入試に結び付いた授業の展開方法
アクティブラーニング(社会科)の評価の仕方
大学の専攻と関連した高校のカリキュラム開発

7. 勉強会の感想、意見

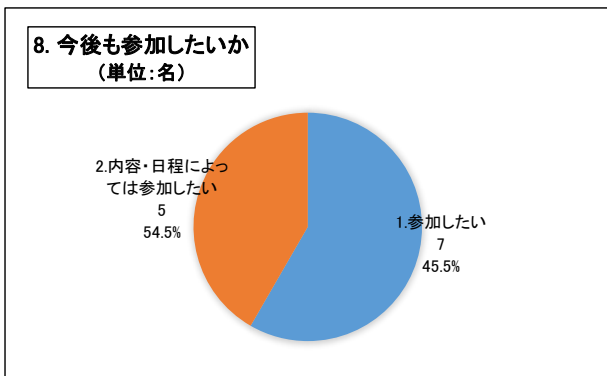
大変参考になりました。
様々な先生方のご意見が聞けて勉強になりました。
いろいろな先生方の意見がとても勉強になりました。

8. 今後も参加したいか

1.参加したい	7
2.内容・日程によっては参加したい	5
3.参加したくない	0

9. 総括フォーラム希望テーマ

AL(アクティブラーニング)の評価方法、年間を通じたカリキュラムの具体例など
アクティブラーニング(社会科)における授業評価の仕方。←最後の方でおっしゃっていましたが、もう少し詳しく。



10. 回答者について

1.高校教員	11	←地歴・公民10、理科・工業1
2.大学教員	1	
3.大学職員	0	

